

令和5年度 年間授業計画

東京都立小平西高等学校

教科・科目		社会と情報		2単位	
対象生徒		3学年1～7組 (必修・必修選択・自由選択)			
教科書・副教材		社会と情報 (東京書籍)			
教科担当者		野見山 淳子			
<p>指導目標</p> <p>情報社会の中で、必要な情報を取捨選択する能力を身につけるとともに、情報を多角的にとらえ自分の人生設計に生かしていく力を身につける。</p>					
指 導 計 画	学期		時数	指導内容	具体的な指導目標
	1 学 期	前半	12 時間	オリエンテーション他 1章 情報を活用する 2章 ネットワークを探索する 3章 情報社会の課題を見つける	<ul style="list-style-type: none"> ・情報社会を理解する。 ・情報化の進展によるサイバー犯罪、犯罪に結び付く危険性、依存性について理解する。 ・情報モラルについて理解する。
		後半	12 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・文書処理ソフトウェアの操作 ・将来を探求する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークとコミュニケーションについて理解する。 ・著作権、著作権法について理解する。 ・個人情報の保護について理解する。 ・文書処理ソフトウェアの操作について理解する。
	2 学 期	前半	14 時間	3章 情報社会の課題を見つける 4章 望ましい情報社会に向かう	<ul style="list-style-type: none"> ・情報伝達の仕組みや注意点について理解する。 ・表計算ソフトウェアの操作について理解する。
		後半	14 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・表計算ソフトウェアの操作 ・プレゼンテーションソフトウェアの操作 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトウェアの操作について理解する。 ・レポートの作成 ・さまざまな問題を解決する
	3 学 期		10 時間	4章 望ましい情報社会に向かう 情報化による社会の変化 情報社会と問題解決 ・マルチメディア等	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな情報システムについて理解する。 ・情報化による社会の変化について考える。 ・望ましい情報化社会について考える。
<p>評価の観点・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト、実習課題、提出物、出席状況等で総合的に評価する。 					